

一次産業と企業の連携プロジェクト一覧

番号	プロジェクト名	プロジェクトの要件			エリア	オフィスの関与
		経済波及効果が算定できる	目標、中長期計画が明確	モデル性が認められる		
1	植物工場クラスター	2023年度目標32ha 数億円出荷額工場×複数箇所	ロードマップ有、農水省事業に基づく計画有	次世代施設園芸モデル	広域、札幌	農水省事業「北海道次世代施設園芸地域展開コンソーシアム」の共同事務局
3	S創生賑わい創出事業	新会社(2018設立)による人材育成数、支援農場数	ロードマップ有	農村人材育成・派遣・農作業請負モデル	十勝	関与を深めるため再調査実施
4	北海道フードロジスティクス・イノベーション	温度管理型貯蔵設備の投資予定額70億円、全道農産物の出荷調整	ロードマップ有	中堅企業群による農水産物ロジスティクスモデル	苫小牧、広域型	「北海道フードロジスティクス・イノベーション推進協議会」に委員参加
5	O町乾燥ナマコの販路拡大	乾燥品・レトルト品売上	ロードマップ有	地域一体となった水産物高付加価値化・販路拡大モデル	檜山	協議会設立の支援、参画
7	Aオイル(未利用水産資源高付加価値化)	素材の輸入代替・輸出150億円以上、雇用60人	ロードマップ有、JST事業に基づく計画あり	大規模な未利用資源活用モデル	函館、江別モデル	JST事業により設立した推進会議にアドバイザー参加
8	乾燥化を軸にした道産農水産素材バリューチェーン確立	全道の農産物の乾燥日量1トン以上	作成中	中堅企業がけん引する加工を核にしたバリューチェーン展開モデル	後志、広域	オフィスが主導して勉強会を設立。事務局担当。
9	道産果実・野菜素材の開発	1億円程度売上×複数品目	ロードマップ有	道外企業ニーズによる北海道産素材開発モデル	広域	産地紹介など適宜支援
10	海藻生産・活用プロジェクト	未利用海藻の生産・加工・機能性解明	—	未利用海藻高付加価値化・販路拡大モデル	函館、檜山・渡島エリア	各種取り組みあり。産業支援機関・産地の生産強化に注目する
11	幹細胞を介して脳血管疾患・認知症を予防する農産物の評価手法の確立と素材探索	北海道農産物を利用した機能性食品50億円以上の市場形成	2017時点の農水省事業に基づく計画有	次世代機能性研究モデル	札幌・広域・江別モデル	農水省事業として2015年に設置した研究推進会議にアドバイザー参加
15	海産物養殖&農産物加工	開発品目多数(探索中)	—	中堅企業牽引モデル	札幌、広域	ミニ勉強会やマッチングを実施
16	地域活性化型機能性食品開発プロジェクト	10年後200億円、農業所得40億円向上	農水省補助事業の申請書に計画掲載	複数企業・大学コンソによる民間版農水省機能性プロ	広域	コンソーシアム設立準備事務局
17	タマネギ・シソ機能性探索研究プロジェクト	—	申請書あり	研究シーズに基づく主力農産物からの希少素材調製モデル	広域	大学と企業のマッチング
18	ブロックリー機能性発現研究プロジェクト	—	—	主力野菜の価値発見モデル	江別	大学、企業、行政、生産者の勉強会設置予定 東大M先生と江別市の協議
19	ワイン苗木検疫システム	—	北大S先生の構想有	規制緩和にもとづく民間検疫	札幌	検疫施設整備を軸とした道産ワイン生産振興計画への支援
20	魚類鮮度測定法の国際標準化	農水省および経産省向け調査票あり	まずは鮮魚のアジア輸出向け	世界初の鮮度標準化	函館、広域	コンソ形成および国家資金獲得の支援
21	ウニ陸上養殖	—	—	北海道初のウニ陸上養殖	函館、札幌、渡島、後志	各地の取組あり。X大学の研究開発に軸足を置く
22	青果物鮮度保持資材の普及	—	—	北海道農産物の賞味期限延伸	広域	コンソーシアム参画、スイーツコン顧客アプローチへの助言
23	北大COIのうち1次産業関連テーマへの支援	—	—	典型的な研究拠点プロジェクト	札幌、岩見沢	特区推進調整費利用の検討したが要件満たさず
24	乳製品付加価値発見プロジェクト	—	—	既存製品の品質特性の解明による新たな付加価値発見モデル	江別	申請支援
25	T素材応援プロジェクト	波及効果推定値あり	すでにビジネス段階	中堅企業牽引モデル	札幌、静岡県	顧客企業の紹介、機能性表示制度支援(静岡県)
26	A社加工用果樹産地形成	目標数値あり	事業計画あり	企業参画型産地形成モデル	後志	産地紹介及び補助事業活用に向けた支援
27	帯広B社高級乳製品市場開発	—	—	OEMも想定した十勝産高級乳製品商流モデル	帯広	東京の特色あるコンサルティング会社紹介
28	C社エキス用農産物探索	—	段取りあり	北海道農産物の加工適性精査モデル	オホーツク	品種選定及び産地との連携支援
29	D社未完熟野菜探索	—	—	典型的な未利用資源の付加価値化モデル	道央	産地紹介及びサンプル供給支援
30	帯広畜産大学拠点化	—	—	牛肉バリューチェーンの研究拠点化	十勝	構想づくりの支援
31	スマート農業への特区措置支援	—	あり	—	更別、岩見沢	特区措置の支援

【その他の新規プロジェクト候補】

- ①北海道農産物・乳製品発掘・開発・連携プロジェクト(K社—GB設計—地元企業・生産法人)・・・すでに支援
- ②海藻機能性研究プロジェクト(水産団体)・・・相談3回
- ③北大ロバスト農林水産業研究会・・・参加・情報交換
- ④ピート糖需要拡大プロジェクト
- ⑤農産物流通システム開発(O社)・・・知の集積プラットフォームに参画依頼
- ⑥法務省・防衛省案件